

第15回 富山県ソーシャルワーク三団体合同研修会開催要綱

テーマ 「地域の課題にソーシャルワーカーとしていかに向き合うか」
～「8050」問題とひきこもり支援より～

講師 田村 綾子 氏 公益社団法人 日本精神保健福祉士協会 会長
聖学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科 教授

1. 目的 富山県ソーシャルワーク三団体合同研修会は、各団体の会員が社会福祉を共通の基盤として、ソーシャルワーカーとしての資質向上を目的とし毎年開催してきた。

昨年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、集合形式での研修会の開催は難しいと判断し、今後の研修会で取り上げてほしいテーマ等のアンケート調査を行った。アンケートで今後取り上げてほしいテーマについて「ソーシャルワーカーに共通する基本姿勢・倫理」「ソーシャルワーカーとしての技術」のニーズが高いという結果だった。

今年度は(公社)日本精神保健福祉士協会会長の田村綾子氏を講師としてお招きし、地域の課題について、置かれている立場が違うソーシャルワーカーが、どのようなスタンスで、何を大事(専門性や倫理)にして取り組み、どのような技術をもって支援を展開させていくのかをご講演していただく。

この研修会が、誰もが暮らしやすい富山県・地域共生社会の実現を目的とし、三団体のソーシャルワーカーの資質の向上・共通する専門性を学ぶ機会としたい。

2. 主催 一般社団法人富山県社会福祉士会
富山県医療ソーシャルワーカー協会
富山県精神保健福祉士協会

3. 日時 2022年2月26日(土) 13:00～16:20

プログラム

12:30 ～受付 (Zoom ログイン)

13:00 ～ 13:15 開会式

富山県精神保健福祉士協会会長挨拶

話題提供 SW三団体のひきこもり支援に関するアンケート報告

13:15 ～ 14:45 講演

演題「地域の課題にソーシャルワーカーとしていかに向き合うか(案)」

講師 田村 綾子 氏

14:45 ～ 14:55 休憩

14:55 ～ 15:40 演習

テーマ:ひきこもり支援にソーシャルワーカーの専門性をいかに発揮するか

キーワード:所属(立場), 連携, 支援チーム作り, 専門性

15:40 ～ 16:10 全体共有

16:10 ～ 16:20 閉会式

富山県医療ソーシャルワーカー協会会長挨拶

4. 会 場 リモートによる研修（*Zoomを使用）*新型コロナウイルス感染予防のため
5. 参加対象 一般社団法人富山県社会福祉士会会員
富山県医療ソーシャルワーカー協会会員
富山県精神保健福祉士協会会員

各団体会員 20名限定（先着順）

6. 参加申込方法 当協会のホームページ又は
右記の QR コードからお申し込みください。



締め切り 2022年1月14日（金）

*受講が確定された方には申込締切後、順次受講事務連絡のご連絡をいたします。

7. 参加費（資料代含む） 1,000 円
8. 個人情報の取り扱いについて
- ・参加申込書に記載された個人情報は、本研修会のみで使用し、他に利用することはありません。
 - ・本研修会では、当日の演習に使用するため、氏名・所属（職種）を記載した名簿を添付します。
9. その他
- ・研修当日は、様々な状況により通信回線が不安定になる場合があります。ご了承ください。
 - ・安定した通信回線のためには有線によるネット接続をお勧めします。

10. 問い合わせ先

富山県医療ソーシャルワーカー協会

事務局 高岡市二塚 387-1 富山県済生会高岡病院 地域連携室内

電話 0766-21-0570

FAX 0766-21-1516

E-mail msw@takaoka-saiseikai.jp